

1. フォーラム全体委員会

○会長： 清家篤（慶応義塾学事顧問、前塾長、日本私立学校振興・共済事業団理事長）

○委員

- ・ 生田正之（元厚生労働省職業安定局長）
- ・ 磯彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）
- ・ 蒲原基道（前厚生労働省事務次官）
- ・ 菊池 馨実（早稲田大学大学院法学研究科長）
- ・ 駒村康平（慶應義塾大学経済学部教授）
- ・ 村木厚子（元厚生労働省事務次官）
- ・ 山田啓二（京都産業大学教授、前京都府知事）

2. 企画委員会

○委員長： 駒村康平（慶應義塾大学経済学部教授）

○委員

- ・ 朝日雅也（埼玉県立大学教授）
- ・ 有村秀一（障害者雇用企業支援協会理事）
- ・ 池田徹（生活クラブ風の村理事長）
- ・ 石崎由希子（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授）
- ・ 奥田知志（NPO 法人抱樸理事長）
- ・ 久保寺一男（就労継続支援 A 型事業所全国協議会理事長）
- ・ 丸物正直（全国重度障害者雇用事業所協会専務理事）
- ・ 村木太郎（全国シルバー人材センター事業協会専務理事）

3. 部会

(1) 「働きづらさをテーマにした、新たなダイバーシティ就労支援」制度の基本構想の検討

○ダイバーシティ就労全体構想構築部会

○2019年度後半発足予定。

(2) 「経済・財政・社会保障収支バランス」と働きづらさを抱える者の就労促進との関係を分析

○「経済・財政・社会保障収支、労働需給バランス」検討部会

○メンバー

小峰隆夫（大正大学教授）（部会長）

田中秀明（明治大学大学院グローバル・ガバナンス研究科教授）

山田篤裕（慶応義塾大学経済学部教授）

福本浩樹（三井住友海上火災保険顧問）

酒光一章（東京海上日動火災保険顧問）

(3) 海外の状況及び日本との国際比較を整理分析

○「海外の状況整理」部会

(※) 海外の状況及び日本との国際比較を整理・分析する部会を開催する。

○メンバー

松井亮輔（法政大学名誉教授）（部会長）

寺島彰（日本リハビリテーション協会参与）

永野仁美（上智大学法学部教授）

石崎由希子（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授）

西村淳（神奈川県立保健福祉大学教授）

(※) 今後、米国、オランダ、スウェーデン各国事情に詳しい者を加える。

(4) 「働きづらさ」の態様別に対応策を検討

以下のような態様の働きづらさを抱える者に対する就労支援策を検討する。2019年度後半以降、以下のような数部会を組織し、検討に着手する。

○「引きこもり等」（若年無業、中高年引きこもり、ミッシングワーカー等を含む）

○「障害・病気」（精神障害者、がん患者、難病患者、HIV、高次脳機能障害、若年認知症、依存症等）

○「刑余者等」（刑余者、社会的養護施設退所者、LGBT、ホームレス、ネットカフェ難民等）

4. モデル事業

・全国10数か所で、モデル事業を展開する。

5. フォーラムの開催

(※) 各年度の事業成果を公表し、ダイバーシティ就労の考え方を広めることを目的としたフォーラムの開催（2019年度は、2019年5月、2020年3月を予定）

6. オブザーバー

○日本経済団体連合会 ○日本労働組合総連合会

○日本商工会議所 ○全国中小企業団体中央会

○全国重度障害者雇用事業所協会 ○障害者雇用企業支援協会

○全国知事会 ○ヤマト福祉財団

7. サポート組織：(社団法人) ダイバーシティ就労支援機構